

卒業後調査・企業アンケート結果の分析について

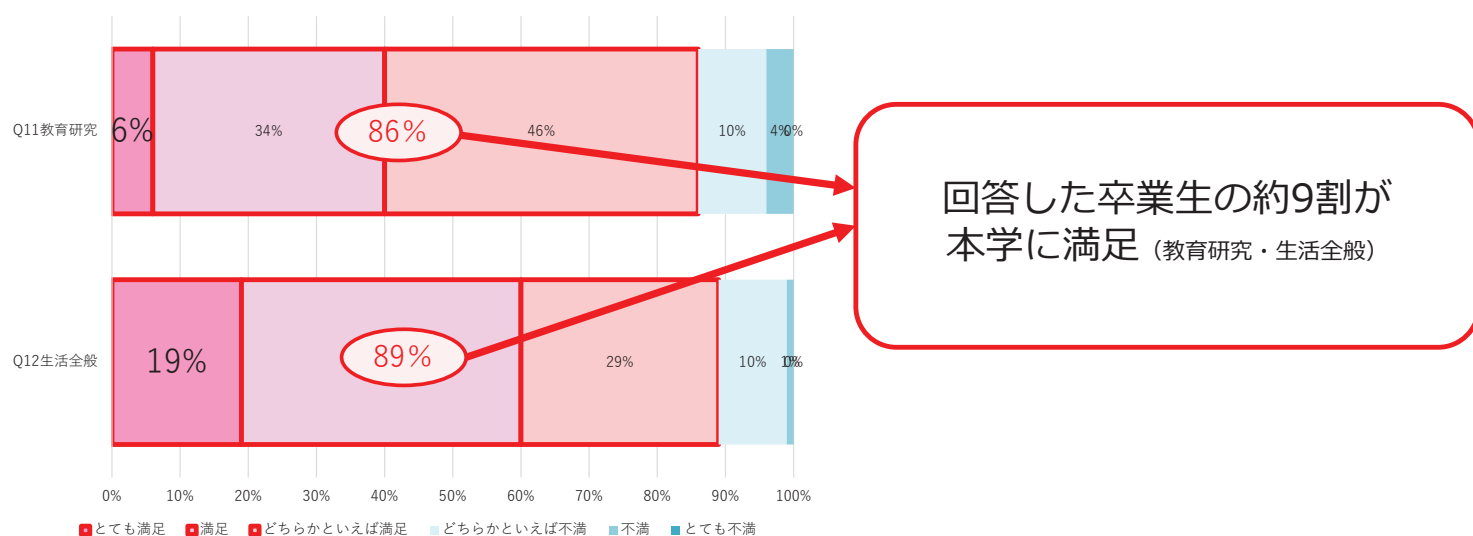
大学企画室・IR推進部会

【卒業後調査2019-2020・企業アンケート2020の概要】

調査名	卒業後調査2020	卒業後調査2019	企業アンケート2020
実施時期	2020.12.25~2021.1.31	2020.1.29~2.29	2020.11.30~12.14
実施対象	2004年度卒業生 2009年度卒業生 2014年度卒業生	2003年度卒業生 2008年度卒業生 2013年度卒業生	本学合同企業説明会 参加企業
実施方法	WEB調査 (Lime Survey)	WEB調査 (Lime Survey)	WEB調査 (キャリアタスCMS)
回答率 (C/B)	4.6% (回答者70名【C】/Aの内DM送付者 1,531名【B】) ※卒業生2,023名【A】	4.9% (回答者77名【C】/Aの内DM送付者 1,587名【B】) ※卒業生2,084名【A】	95% (回答企業348社/ 合説参加企業366社)

1. 在学中を振り返っての満足度

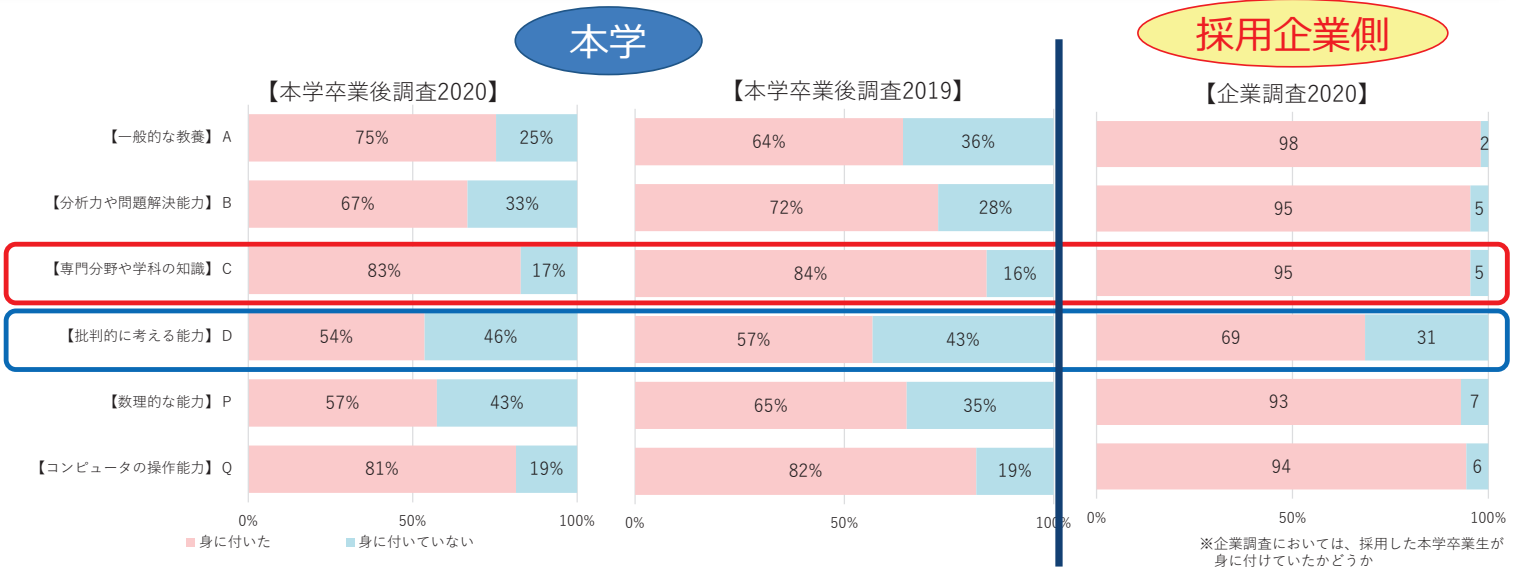
【本学卒業後調査2020】



2. 在学中に身についた能力（共通学士力①・③）

2-1. 「情報収集・分析力」「課題発見・解決力」

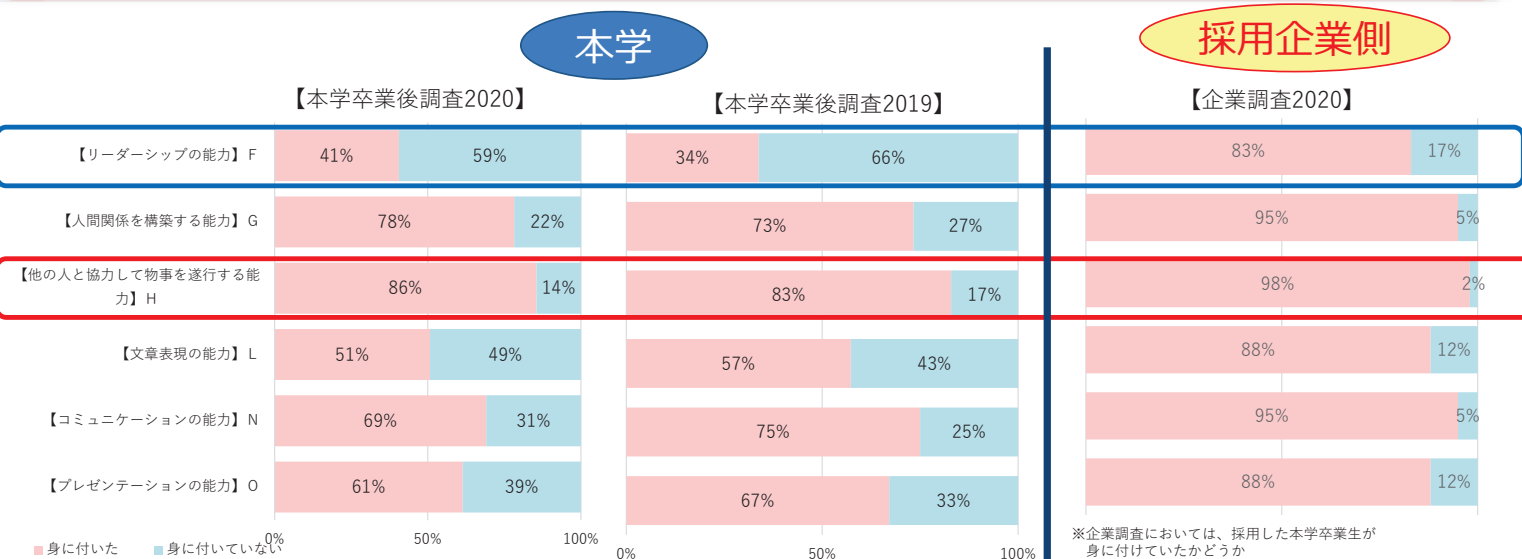
- ・「専門分野や学科の知識」：本学・企業（＝全調査）で「身についた」の回答割合が**8割を超えている**。
- ・「批判的に考える能力」：全調査で「身についていない」の回答割合が高い



2. 在学中に身についた能力（共通学士力④）

2-2. コミュニケーション力

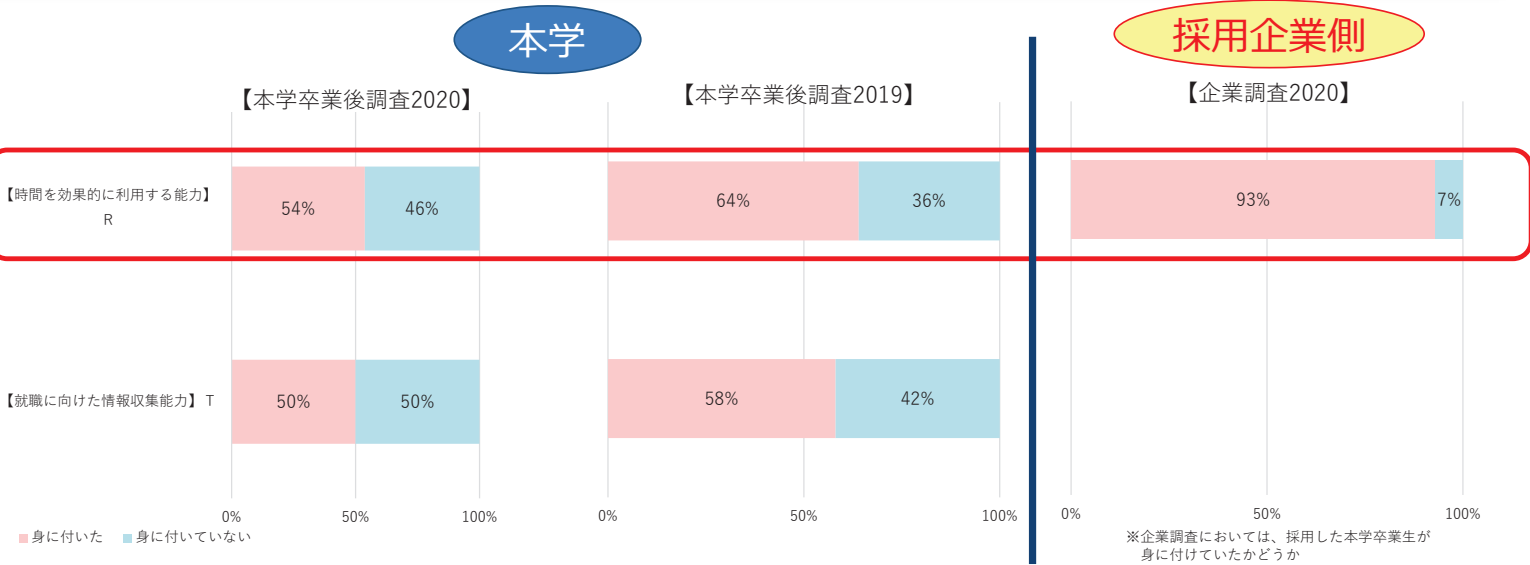
- ・「他の人と協力して物事を遂行する能力」：全調査で唯一「身についた」の回答割合が**8割を超えている**。
- ・「リーダーシップの能力」：全調査で「身についた」の回答割合が**低い**。



2. 在学中に身についた能力（共通学士力⑤）

2-3.セルフマネジメント力

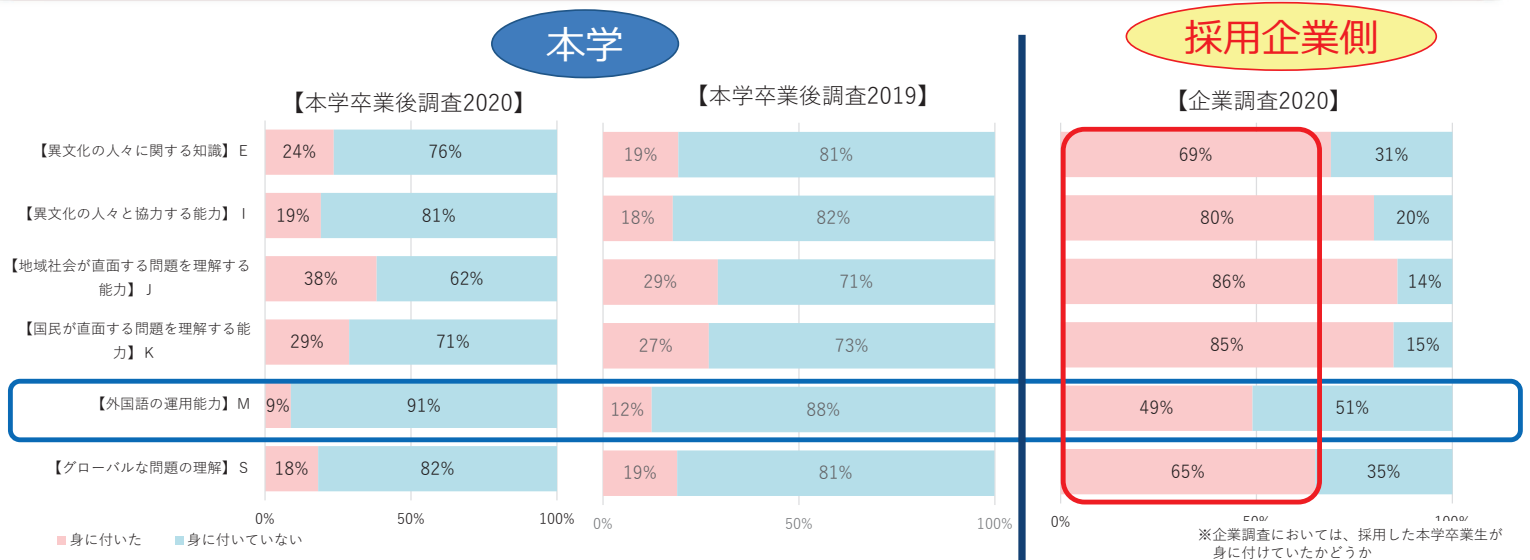
・「時間を効果的に利用する能力」：「企業側の評価」と「卒業生の自己評価」の間に大きな差がある。
→企業側の評価に比べ、卒業生の自己評価は低い



2. 在学中に身についた能力（その他）

2-4.その他（国際理解力と語学力）

・全体傾向
→「身に付いた」の回答割合：採用企業側 >>> 本学卒業生
・「外国語の運用能力」：全調査で、「身に付いた」の回答割合が低い。

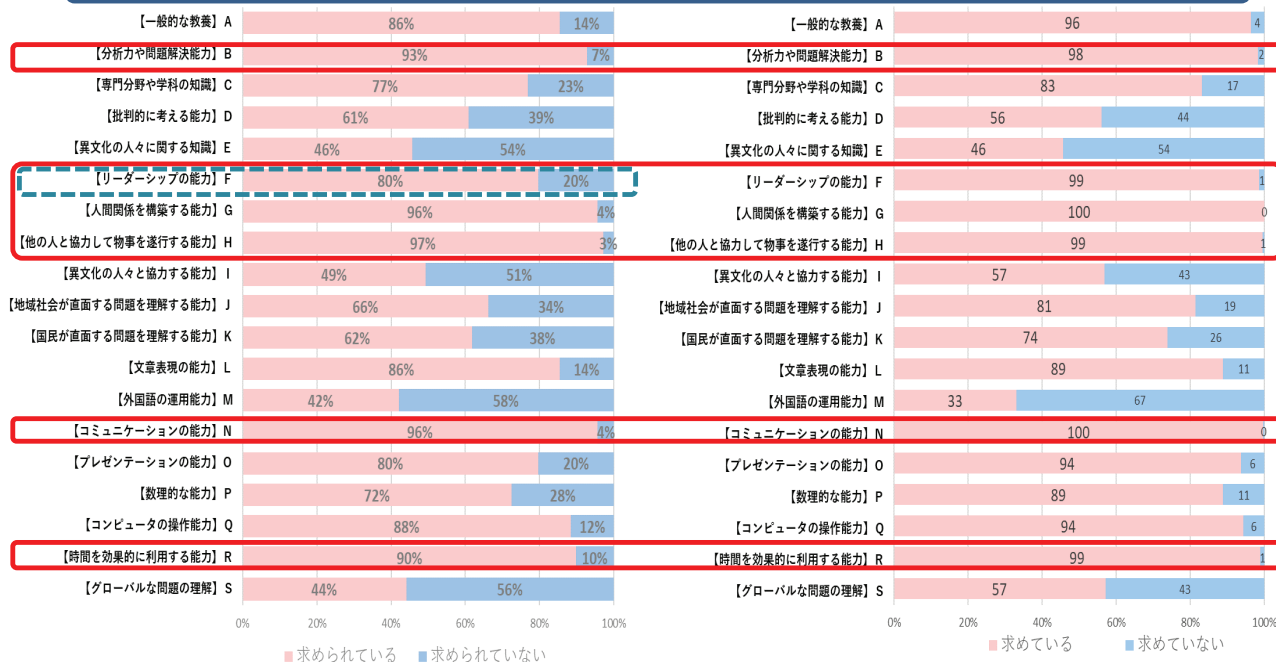


3. 社会で求められると思う能力

■ 社会で求められると思う能力 (本学卒業後調査2020: Q28)

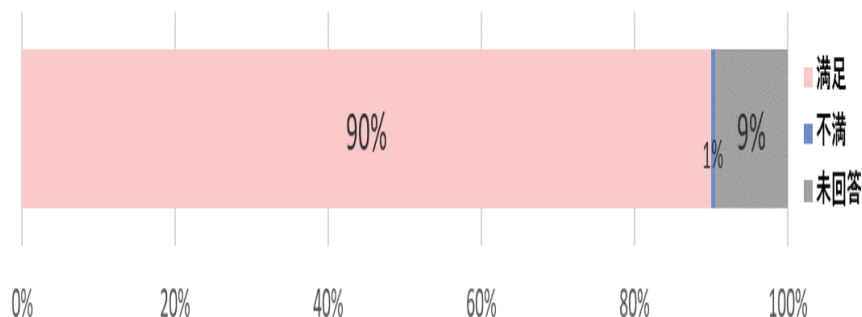
【比較: 採用する人材に求める能力(企業調査2020:Q7)】

★本学卒業生が思う能力(左)と、企業人事担当者が採用人材に求める能力(右)は、概ね一致している。
★全体的に、企業側の方が各能力を求める割合が高い。(「リーダーシップ能力」や「外国語運用能力」の項目において、若干差がある。)



4. 採用満足度・離職率

■ 本学卒業生「採用満足度」



本学卒業生に対する採用企業の満足度は「高い」
回答企業の「9割」が、採用した本学卒業生に「満足している」